

2023年度千葉市中央区地域活性化支援事業
中間報告（4～10月）
3年継続事業、3年度



事業目的

- 学校の音楽の授業ではなかなか体験できない吹奏楽の楽器に触れ、演奏を学ぶ機会を作る。
（現在、星久喜中学校には吹奏楽部がない）
- 演奏発表する場を設けて、地域の人に聴いてもらう
- 生の演奏に触れる機会を作り、地域に音楽文化の振興を図る。

星の子音楽講座

星久喜中学校区青少年育成委員会

取組内容

本年度の具体的な取り組み内容です

- この音楽講座は昨年度までは星久喜中学・星久喜小学校の生徒・児童及び保護者を主な対象に、学校を通してチラシを配布しました。しかし今年度は対象者を地域の社会人にも広げ、回覧板で募集をかけました。しかし地域の社会人からの応募はありませんでした。結果、前期は中学生2名、小学生6名、保護者1名、合計9名が参加しました。
- ひとコースを期間5ヶ月の10回の講座とし、1年間で前期、後期と2コース行います。継続受講も可能とし、今年度の前期は5名が継続受講者で、4名が新規申込者でした。
- 楽器は希望する楽器を星久喜中学校から借り受けます。トランペット、ユーフォニアム、クラリネット、アルトサクソ、テナーサクソ、鉄琴などが現在取り組んでいる楽器です。
- 第1回目は星久喜中学校音楽室で説明会を行い、2回目以降の講座練習は青葉の森に隣接するハーモニプラザの音楽室で日曜日の午前中に行いました。

取組内容（講座以外で）

- 10月の地域の住民が参加する運動会で、競技の合間に演奏発表の場を設けてもらいました。「キラキラ星」と「もみじ」を演奏しました。
- 楽器は今のところ足りてはいますが、ぎりぎりですので楽器の提供のチラシを作成して地域の方に回覧板で提供を呼びかけました。結果、今回はマリンバの提供を受けました。
- 4月の頭に、葛城中学校の吹奏楽部の練習に参加させてもらいました。

地域のサポート

- ・ 星久喜中学校・・・楽器の貸し出し、説明会会場の提供、案内文書の配布
- ・ 星久喜小学校・・・案内文書の配布、演奏発表の場所の提供
- ・ 星久喜地区地域運営委員会・・・演奏発表の機会の提供、楽器提供チラシの配布、楽器修理費の補助



事業のふりかえり

- この数年、衛生面の理由で演奏発表ができなかったが、今年度はコロナ禍の環境がようやく終わり、地域のイベントにおいて演奏を発表する機会を設けることができた
- 今後もこのような演奏発表の機会を確保し、地域の人に音が届けていきたい。地道に活動することによって、当地域の音楽環境をより豊かなものにしていきたい。